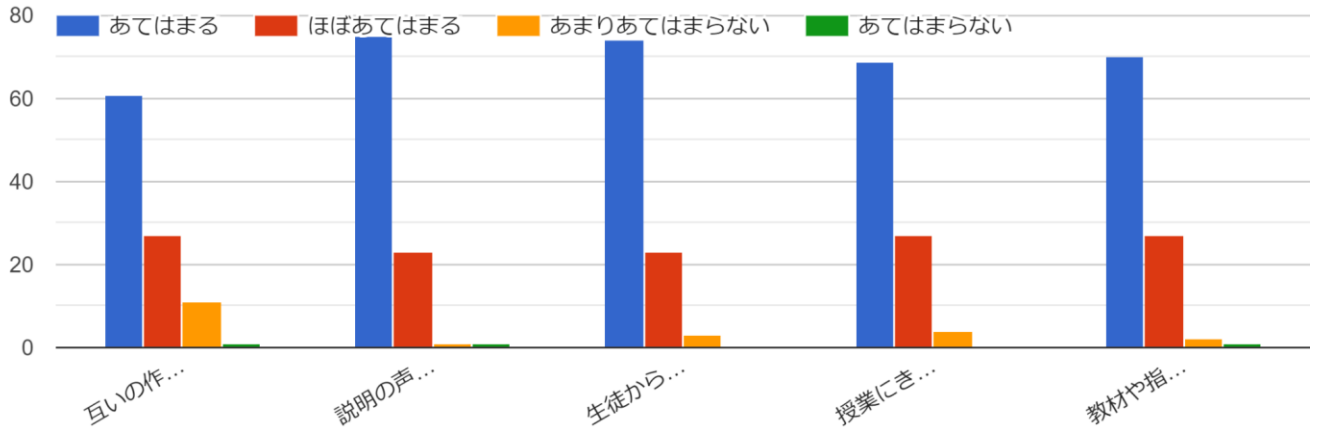


教科名： 技術	重点目標：教科を身近に感じ、関心をもって取り組ませる
---------	----------------------------

学習指導に関する現状と課題（2学期 生徒による授業評価アンケートより）

1年 技術の授業について



- ・互いの作品に刺激を受けたり、学び合いや振り返りの時間が設けられている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・生徒からの質問に丁寧に答えている。
- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・教材や指導方法が工夫されている。

分析

①

2学期は実技があり、互いの作品に刺激を受ける機会もでき、評価が向上したと思われる。

②

声の大きさは、概ね肯定的である。実技に入って、教員の発言が減ったことと、作業音で声がかき消されてしまうこともあったので、評価が下がったと思われる。

③

実技に入ったため、作業に失敗して直してくれと言いに来る生徒はいるが、質問をするような機会がそもそも少なくなったため、評価が下がったと思われる。

④

設計図から作業の手順を読み取ることも必要な技能としているため、手順が分からず、だらけた雰囲気を出している生徒もいたため、評価が下がったと思われる。

⑤

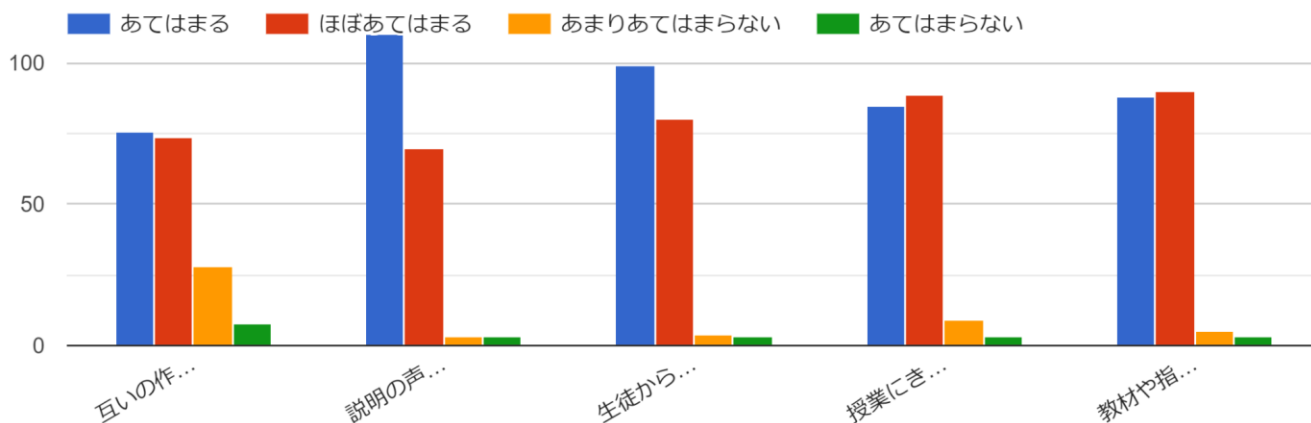
実技の副教材は二回繰り返すという、あまり用いられない工夫された教材を用いているが、生徒には伝わっていないようで残念である。

教科名： 技術

重点目標：教科を身近に感じ、関心をもって取り組ませる

学習指導に関する現状と課題（2学期 生徒による授業評価アンケートより）

### 2年 技術の授業について



- ・互いの作品に刺激を受けたり、学び合いや振り返りの時間が設けられている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・生徒からの質問にていねいに答えている。
- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・教材や指導方法が工夫されている。

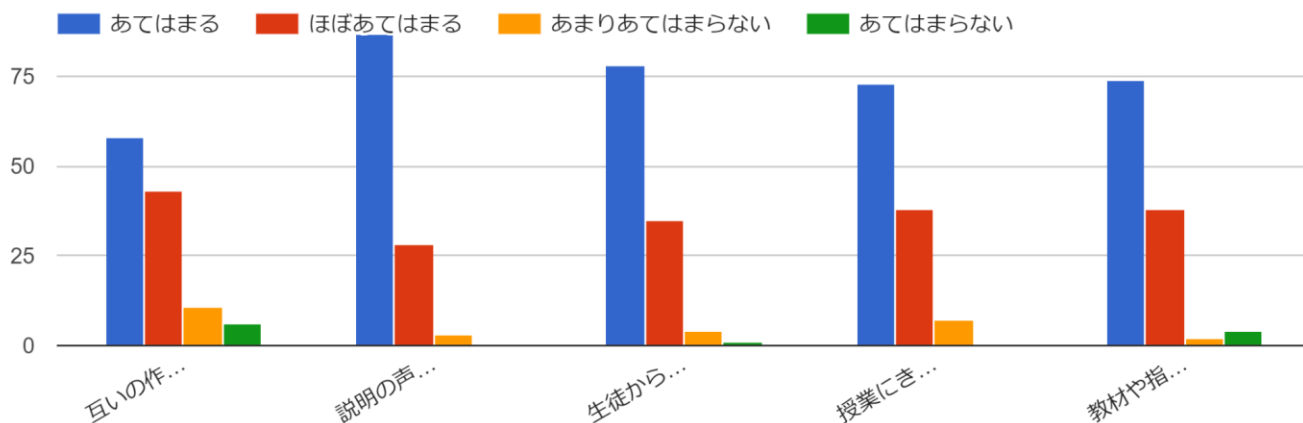
### 分析

- ① 2学期は実技があり、互いの作品に刺激を受ける機会もでき、評価が向上したと思われる。
- ② 声の大きさは、概ね肯定的である。
- ③ 1学期同様質問の数があまり多くなかったため、評価にほとんど変わらない。
- ④ 実技の時に、怪我を防止するため、ルールを明確化したこともあり、否定的な意見が少し減ったのではないと思われる。
- ⑤ 実技の教材は自分で回路を設計するというものであり、工夫を感じた生徒がいたため、否定的な意見が減ったのではないと思われる。

教科名： 技術	重点目標：教科を身近に感じ、関心をもって取り組ませる
---------	----------------------------

学習指導に関する現状と課題（2学期 生徒による授業評価アンケートより）

### 3年 技術の授業について



- ・互いの作品に刺激を受けたり、学び合いや振り返りの時間が設けられている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・生徒からの質問に丁寧に答えている。
- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・教材や指導方法が工夫されている。

#### 分析

アンケートに回答する生徒が少なかったためか、回答数が全体的に減ったこと以外グラフに殆ど違いは見られなかった。一番評価が低かった評価を見ると、3年生の授業時数と内容量から、学び合いの時間や振り返りの時間を殆ど取れていないことが低評価に繋がったと思われる。概ね楽しそうに授業には取り組んでいると思うので、それは継続していきたいが、規律は正していきたいと思う。